

東日本大震災から学ぶ私たちの未来

満10年を迎える東北の被災地に私たちが学ぶべきこと

令和3年2月20日(土)

13:30 ~ 16:00

敬愛大学 稲毛キャンパス

3号館3階3301教室

※オンラインでもご参加いただけます。



Profile



講師 佐藤 敏郎氏
一般社団法人
Smart Supply Vision 特別講師

はじめに

令和3年3月11日に、東日本大震災から満10年を迎えます。足繁く東北の被災地に足を運んできた団体や学校から、「10年で一区切りが着いた」という声も聞こえてくるようになりました。しかし私たちは、そもそも10年が区切りになるという理由を見つけることができません。死者1万5,899人、行方不明者2,529人（令和2年3月11日現在）という未曾有の大災害となったこの震災から、私たちは何を経験し、何を学んだのでしょうか。本講演会ではこの10年を振り返りつつ、私たちにこれからの10年に必要なことを考え、いわゆる「被災者」と「支縁者」が心を通わせることの大切さを考える契機とします。

プログラム

ごあいさつ

水口 章（敬愛大学 総合地域研究所 所長）

若者からのメッセージ

敬愛大学 学生、卒業生

本学協働大学 学生（ビデオ出演含む）

基調講演「3.11を学びに変える」

佐藤 敏郎氏

（一般社団法人 Smart Supply Vision 特別講師）

お申し込み

今回の講演会は、事前申し込みが必要です。会場参加・オンライン参加とも、以下のURLまたはQRコードから、2月17日（水）までにお申し込みください。

URL:<https://tinyurl.com/yxeskx7j>

QRコード



※オンライン参加の方には、2月18日（木）までに詳しい視聴方法をメールでお知らせします。

お問い合わせ

敬愛大学 地域連携センター（担当：藤森）
TEL:043-251-6364
e-mail:crc@u-keiai.ac.jp



4年間の学びを、力に変える大学。

敬愛大学

〒263-8588 千葉県稲毛区穴川 1-5-21

公式ホームページ

